



運動場整備（春休み）

麻里布小だより

<http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/ma>

令和3年5月号 大野元良

令和3年度の教育活動がスタートしました！

～4月8日「着任式・始業式」～

今年度の着任式・始業式は、新型コロナウイルス感染症予防をふまえ、運動場での実施となりました。好天にも恵まれ、2年生以上が揃って参加することができました。

現在（4月21日現在）、全国的にも感染拡大の傾向にあり、今年度も感染症予防に向けて継続した取組が必要です。通常の教育活動を全面的に展開することは困難ですが、子どもたちの「安全」に配慮しながら、効果的な教育活動を進めていきたいと考えていますので、よろしくお願いします。

着任式では、転入教職員の紹介とあいさつに続き、6年生の荒川明日香さんが、立派な態度で歓迎のことばを述べてくれました。

始業式では、主に次の4点について子どもたちに伝えました。

【4月号でお知らせしましたが、「安心・安全」（にこにこ）「交流」（わくわく）「探究」（どんどん）という、大切にしてほしい理念を子どもたちに発信する場としました。】

① 新たな気持ちで頑張ろうとしている今日を忘れず、目標をもっていろいろなことに取り組んでほしいこと

② 安全で安心して過ごせるよう、事故やけががなく元気に仲良く過ごしてほしいこと

→「にこにこ」で過ごそう

③ 友達の意見を聞くことや、一緒に勉強することを楽しんでほしいこと

→「わくわく」する気持ちで学校生活を送ろう

④ 勉強や運動で「わかる」ことや「できるようになる」ことを増やして行ってほしいこと

→いろいろなことに「どんどん」チャレンジしよう

その後、子どもたちが最も関心のある担任発表と続きましたが、終始落ち着いて話を聞くことができる姿に感心するとともに、「やる気」を感じさせてくれる式でした。

実りある1年となるよう、教職員一同気持ちを新たにす時間となりました。



～4月9日「入学式」～

麻里布中学校長 大谷弘喜様、学校運営協議会長 安達敏雄様、PTA 会長 蔭裕一郎様のご臨席を賜り、122名の1年生が全員揃っての入学式となりました。元気に全員参加できたことは、この上ない喜びでした。改めまして、保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。

子どもたちは、緊張の中にも希望に満ちた表情で式に臨み、立派に麻里布小学校の一員としてのスタートを切ることができました。

在校生等の参加人数を制限しての挙行となりましたが、6年生の山本結愛さんからの心温まるメッセージもすばらしいものでした。



1年生が学校生活に慣れるまでは、保護者の皆様にとりましても、様々なご不安が伴うこととお察しいたします。子どもたちの小さな変化もしっかりと情報共有させていただきながら、健やかな成長を支援していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

～学校安全ボランティアの皆様お世話になりました～

給食が始まるまでの1週間、1年生の安全な下校のために、学校安全ボランティアの方々が、付き添いや見守りをしてくださいました。本年度も多くの皆様のご協力をいただき、本当にありがとうございました。

この期間だけでなく、日常的な見守りや、お住まいの地域で見守りにご協力いただいていることに心から感謝いたします。「交流」(わくわく)・「つながり」が深まり、地域の皆様とともにある学校であることを、子どもたちにも意識させていきたいと思っております。

784名の「安心・安全」(にこにこ)のために、この1年間どうぞよろしくお願いいたします。

～初めての給食～

4月19日から、1年生の給食が始まりました。先生による配膳を待つ間、どのクラスも静かに落ち着いて待つことができました。お祝いのいちごゼリーをはじめ、初めての給食は一生の思い出に残ることでしょう。



食事のマナー、食材や栄養などについて学ぶ「食育」も大切な学習です。安全な食の提供とともに取り組んでまいります。

ちなみに、ゼリー以外の献立は、黒糖パン・コーンシチュー・海藻サラダ・牛乳でした。

～「個を育てる」「集団を育てる」～

1学期の始まりにあわせ、体育館に6年生が一堂に会し、個人や学級の目標を設定し、その達成に向けての手だてを考え、話し合う活動に取り組みました。

他者とかかわり合う活動の中で、個人の成長を促し、心豊かに、そして温かい人間関係を育むための学習の場として設定したものです。

終始真剣に考え、話し合いに臨む姿から、最高学年として学校を牽引してくれそうな期待が、さらに高まりました。この1年間が楽しみです。



お知らせ

5月27日(月)に、6年生を対象として「全国学力・学習状況調査」を実施します。子どもたちの学習習慣や学習の定着状況を把握して、今後の指導の改善につなぐものです。自信をもって臨めるように、ご家庭でもお子様への励ましをよろしくお願いいたします。